

スポーツ & カルチャー

がんばる小・中学生!!

小学生

■第1回全日本総合空手道連盟選手権大会
優勝 幼年型の部
飯塚 咲良（下妻市健康空手）

■第1回全日本総合空手道連盟選手権大会
優勝 高学年型の部
武藤 恵美（下妻市健康空手）



歓迎の言葉を真剣な表情で聴く新入生（豊加美小学校）



緊張した面持ちで入学式に臨む新入生（千代川中学校）

地元自治会や市内企業、まちづくり団体などから参加した「小貝川ふれあい花の会」のボランティア会員約600人が、小貝川ふれあい公園の花畑3.2ヘクタールの草取りに汗を流しました。

除草作業を終えた花畑を眺める同会の塚田宏治会長は「今年もポピーの発育は順調」と目を細めていました。花畑のポピーは5月中旬～下旬に見頃を迎え、花畑一面に赤やピンク色の花のジュウタンが広がります。

5月22日（日）には、同花畑を会場に「小貝川フラワーフェスティバル2016」が開催されます。



ポピーと雑草を間違えないよう、丁寧に手作業で抜いていきました

今年も満開のポピーを期待して
小貝川ふれあい公園花畑除草作業 4月16日

未来へ一歩踏み出す

市内小中学校で入学式 4月6日

市内小中学校で平成28年度の入学式が行われ、9小学校で393人、3中学校で424人の新1年生が新たな学びの門をくぐり、未来への大きな一歩を踏み出しました。

豊加美小学校では17人の新入生を前に、児童歓迎の言葉で6年の岩田明日翔さんが「豊かな自然に囲まれた学校で、遊具もたくさんあります。みんなで遊んで仲良くなり、楽しい学校にしていきたいと思います」と呼びかけました。

千代川中学校では、新入生代表誓いの言葉で萩原大地さんが「どんな時でも助け合う精神を忘れず、新たな仲間たち91人と生活していきたい」と力強く抱負を語りました。

有料広告欄



安全運転を呼びかける下妻一高生たち

春の全国交通安全運動（4月6日～15日）に伴う街頭キャンペーンが、本宿交差点と宗道交差点の2か所で行われました。

下妻警察署の協力のもと、市内交通団体等の関係者約60人に下妻一高野球部の選手やマネージャーなど26人も加わり、ドライバーに交通安全を呼びかけました。

自転車で並進運転をしないよう普段から気をつけているという同野球部3年の岩田励史さんは、赤信号で停車したドライバーに「安全運転をお願いします。お仕事頑張ってください」などと啓発グッズを手渡ししながら高校生らしく元気に声をかけていました。

春の全国交通安全運動 4月6日
子どもと高齢者の交通事故防止を



春の訪れを感じる花や新緑の鉢が並ぶ（4月16日）

下妻市自然愛護協会が主催する「春の山野草展」が、小貝川ふれあい公園ネイチャーセンター展示室で開催されました。同会員25人が丹精した463鉢が並び、訪れた人たちの目を楽しませました。

ウラシマソウやヤブレカサなど味わい深い鉢植えに、愛好家が訪れては会員から栽培方法などの説明を受けていました。

春と秋の山野草展はいつも見に来るといふ中山智恵子さん（下妻乙）は「山野草はお店では見られないので展示を楽しみにしている。素朴で品があり、丁寧に育てられたのが伝わってくる」と話し、顔を寄せて鑑賞していました。

春の風情漂う山野草
春の山野草展 4月15日～17日



関東鉄道常総線の車内で結婚式を行う「ブライダルトレイン」が初めて運行され、水海道車両基地を出発して、折り返し駅となった下妻駅では新郎新婦をはじめ、参加者全員で記念撮影が行われました。

車内で挙式した新郎新婦は共に関東鉄道に勤務。新郎は竜ヶ崎営業所で運行管理を担当する瀧ヶ崎雅史さん。新婦は本社人事課の仁美さん。2人は平成27年11月23日に車内での挙式を予定していましたが、9月の関東・東北豪雨で常総線が被災し、延期を余儀なくされていました。

「ブライダルトレイン」は、2人の名前が記された特製ヘッドマークを付けた2両編成の特別車両で、親族や同僚など約40人を乗せて、三妻駅から下妻駅に到着するまでの間に結婚式を行いました。水害の困難を乗り越えて復活した常総線は、新郎新婦の幸せと地域復興の希望を乗せて走りました。

下妻駅では関鉄レールファンCLUBのサブライズ企画で、関鉄レール・メイトの美妻袖衣さんと門倉瑞穂さんが新郎新婦に花束とヘッドマークの特製ステッカーをプレゼント。新郎の雅史さんは「びっくりしたけど、うれしくて涙が出そうになった」と新婦の仁美さんと目を合わせて笑顔を見せていました。

常総線車内で結婚式 水害を乗り越え
常総線「ブライダルトレイン」初運行 4月16日



下妻駅で新郎新婦を祝福した関鉄レール・メイト